

新しい医師の紹介

診療科 脳神経内科
診察日 毎週月・木曜日
第2・4金曜日



さだかね しゅうじ
定金 秀爾

4月より脳神経内科でお世話になっています。大阪の大学病院で診察をおこなっていましたが、このたび故郷の岡山に戻ってきました。大学では免疫疾患、変性疾患を中心に全般的に神経疾患をみていました。病院のシステムなど不慣れな点はまだありますが、これまでの知識や経験を生かして地域に貢献していきたいと思います。



みさき こうすけ
三崎 孝昌

診療科 整形外科
診察日 毎週水曜日

川崎医科大学附属病院より当院に赴任いたしました。一般外傷と脊椎疾患を主に担当してきました。まだまだ未熟者ですが、地域における当院の役割の一端を少しでも担えるよう努力していきたいと思います。

7～9月 催しのご案内

参加無料

7/26(火) 11:00～11:40 及部恭子 ジャズピアノコンサート
(入場制限をおこなう場合があります)

28(木) 13:00～15:30 病院見学ツアー(キッズデイ)
対象:小学生(保護者同伴) 定員:16名

8/20(土) 14:00～16:00 第37回パーキンソン病健康教室
場所:岡山コンベンションセンター3階コンベンションホール

感染症の流行状況により中止になる可能性もございます。参加される際は事前に院内掲示およびホームページをご確認のうえ、お越しください。

コンサート以外へのご参加は
事前に申込みをお願いします

申込み

086-276-3231(代表)
企画広報室

YouTube登録者 1000人突破!!

当院のYouTubeチャンネルでは、転倒予防を中心に健康情報を配信しており、このたびチャンネル登録者が1000人を突破しました。

今年度からは、より手軽に見れるように、YouTubeショート動画機能を活用し、短い動画で運動方法を紹介していきます。自分に合った動画を見ながら、運動を取り組んでみてください。



YouTubeに
アクセスします
QRコード

病院統計 (2021年1月～12月)

外来患者延数	78,339人	地域医療支援病院紹介率	62.5%
入院患者延数	62,696人	地域医療支援病院逆紹介率	92.3%
新入院患者数	4,242人	救急患者搬入件数	2,144件
退院患者数	4,280人	脳神経外科手術件数	232件
平均在院日数	12.3日	整形外科手術件数	2,227件

敷地内禁煙実施施設



発行／公益財団法人操風会 岡山旭東病院
企画・編集／岡山旭東病院 広報委員会

岡山旭東病院 季刊誌

愛

2022.7
夏号
vol.83

特集

進歩を続ける脳疾患の治療法
～ チームで挑む血管内治療 ～



Model: 左から河合さん(臨床工学技士)・井口さん(看護師)
半田医師(脳神経外科)・山本さん(診療放射線技師)

Photographer: Yosuke Noritsugu



脳・神経・運動器疾患の総合的専門病院
臨床研修指定病院(協力型)

脳神経外科、整形外科、脳神経内科、リハビリテーション科、
内科、循環器内科、麻酔科、放射線科、リウマチ科、形成外科、
泌尿器科、皮膚科、救急科、健康センター、脳卒中センター
サイバーナイフセンター、PET・RIセンター、スポーツ・関節外科センター

〒703-8265 岡山県岡山市中区倉田 567-1
Tel. 086-276-3231 Fax. 086-274-1028
https://www.kyokuto.or.jp



診療時間 午前 9:00～12:00 (8:30受付開始)
午後 14:30～16:00

	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	○	○	○	○
午後	○	○	○	△	○	△

休 診 木曜午後 / 土曜午後 / 日曜 / 祝日
(但し、急患はこの限りではありません)

あとがき

近年、身体に負担が少ない(低侵襲)治療法が求められ、
血管内治療もそのひとつです。対象となる疾患も多岐にわた
り、治療法の選択肢が増えるのは望ましいことと思います。

院長 吉岡純二

キラリ☆元気さん

看護部 脳卒中センター
脳卒中リハビリテーション看護認定看護師

佐々江 真奈美

そこが知りたい

血管の異常による 関節の痛み
モヤモヤ血管 治療開始

知っ得情報

かかりつけ医をもちましよう

経営理念
一、安心して、生命をゆだねられる病院
一、快適な、人間味のある温かい医療と療養環境を備えた病院
一、他の医療機関・福祉施設と共に良い医療を支える病院
一、職員ひとりひとりが幸せで、やりがいのある病院

ライフサプリー

骨粗しょう症

きょうとう連携のわ

荘内クリニック

キョクトウニュース

新しい医師の紹介

YouTubeのチャンネル登録者数が
1000人突破しました。

特集

「 進歩を続ける 脳疾患の治療法 ～チームで挑む血管内治療～」

脳血管内治療とは、脳や首の血管の病気に、カテーテルといわれる細長い管を使って治す治療です。
足の付け根や肘などの血管からカテーテルを挿入し、そこから原因となる脳や首の血管に誘導します。
この治療は、皮膚や頭蓋骨を切る脳外科手術に比べ、身体的負担が少ないことが一番の利点として挙げられます。技術の進歩と共に急速に発展しており、近年幅広く認知されるようになってきました。



- ① 血管撮影室
血管内の撮影と治療をおこなう部屋です。
- ②③ 脳卒中センター
脳神経外科医、脳神経内科医、循環器内科医を中心に看護師(脳卒中リハビリテーション看護認定看護師を含む)、リハビリテーションスタッフ、薬剤師など多職種で連携して治療にあたっています。

脳血管内治療のメリットと限界

脳血管内治療のメリット

- 1 外科手術に比べて脳・神経・身体への影響が少ない
 - ・髪の毛は剃る必要がなく、頭に傷が残らない
 - ・局所麻酔(カテーテル挿入部の痛み止め)のみでも治療が可能
 - ・全身麻酔の困難な高齢者にも、治療可能
- 2 外科手術では難しい場所や病気も治療できる
- 3 術後の回復が早く、入院期間が短い

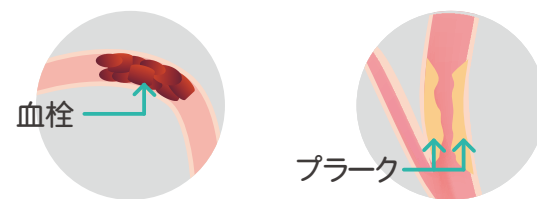
但し、これらのメリットが安全を意味しているわけではありません。頭の中まで挿入したカテーテルを、ミリ単位で操作するという非常に細かな治療のため、合併症のリスクが伴います。また、全ての病気にこの治療が適応できるわけではないため、医師とよく相談して治療を選択することをお勧めします。

「通す・拡げる治療」と「詰める治療」

脳血管内治療は、基本的に2つに大別されます。

通す治療・拡げる治療

- ・血栓(血の塊)、プラーク(脂質などの塊)により閉塞した血管を通す
- ・プラークにより狭窄した血管を広げる



詰める治療

血管にできた、こぶ(脳動脈瘤)を詰める



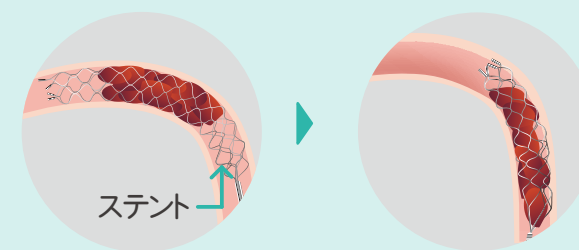
通す・拡げる治療

急性期再開通療法

対象疾患: 比較的大きな脳動脈閉塞

頭頸部の太い動脈(直径が約2mm以上)が急に閉塞することがあります。発症から8時間以内で、脳にまだ強い変化が起っていないければ、血栓を回収することをおこなっています。

血栓を細かい網目状のステントで絡め取ったり、太いカテーテルで吸い取ったりして回収します。

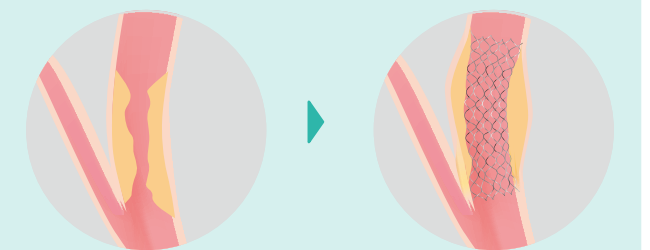


頸動脈ステント留置術

対象疾患: 内頸動脈狭窄症

糖尿病や脂質異常症があると、頸動脈にプラークが沈着することがあります。狭窄が強い場合には、ステントを留置して頸動脈を拡げる治療をおこなっています。

頸動脈の狭窄部位に、大きいステントを留置して拡張します。

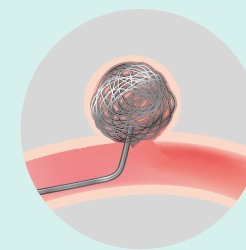


詰める治療

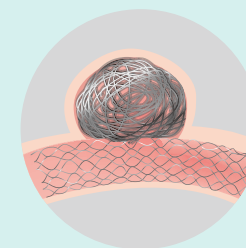
コイル塞栓術

対象疾患: 脳動脈瘤(くも膜下出血)
脳動静脈奇形
硬膜動静脈瘻

脳動脈瘤にマイクロカテーテルを入れ、そこからコイルといわれる柔らかい糸のような白金製の形状記憶合金を詰めることで、破裂を予防します。



動脈瘤の入口が広い時には、ステントを入口に置いて、コイルが瘤から出てくるのを防ぐこともあります。



当院での脳血管内治療体制

脳血管内治療を施行できる医師や施設は限られており、全国いつでもどこでも同じ条件の治療が受けられるとは限りません。

当院では常勤の学会専門医を中心に、血管内治療チームを編成し、岡山大学病院(IVRセンター 脳神経部門)と連携して治療をおこなっています。





看護部 脳卒中センター
脳卒中リハビリテーション看護認定看護師

ささえ まなみ
佐々江 真奈美

専門性の高い脳卒中治療において、
質の高い看護の実践が認められた
認定看護師にお話を聞きました!

Q 主な業務

A 脳卒中は生活習慣病が要因になって起こることがあり、生活習慣改善のために食事や血圧測定の指導など再発予防などをおこなっています。入院された患者さんの症状が悪化しないよう、観察をおこない、異常の早期発見に努めています。また、認定看護師として、脳卒中看護における専門的知識や技術を他の職員へ指導したり、相談に応じたりしています。



Q 心掛けていること

A 脳卒中は突然発症することが多く、重度の意識障害や失語症などにより、自分で意思決定することができなくなる場合があります。看護師は一番患者さんに接する機会が多い存在です。発症する前の状態に少しでも戻れ、その人らしい生活が送れるようにするためにどうすべきかを患者さんの立場で考えるよう心掛けています。

Q やりがいを感じる時

A 重度の意識障害がある患者さんの意識が戻り、目や口をあけるなどの反応がみられた時にとても嬉しく思います。ご家族の協力、そしてスタッフひとりひとりが思考錯誤しながら支援している結果でもあると考えます。また認定看護師として相談や教育をしていくなかで、スタッフ達が苦戦しながらも団結し個々の患者に応じた支援が結果に表れた時には喜びを感じます。

Q 脳卒中を発症された方へ

A 現在はコロナ禍でおこなえていませんが、脳卒中を発症された方、ご家族を対象に「脳卒中患者家族会」を院内で開催しています。多職種の職員や参加者との情報交換・コミュニケーションを通じて、悩みが少しでも解消できればと思います。再開した際は、是非ご参加ください。

そこが知りたい

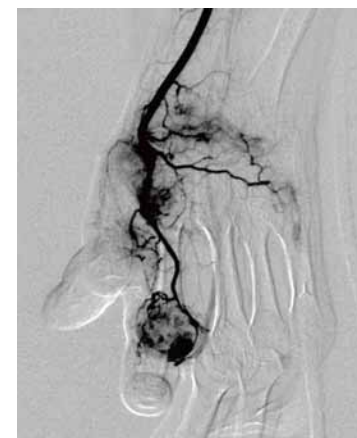
血管の異常による 関節の痛み

モヤモヤ血管 治療開始

モヤモヤ血管とは、痛みを感じる部位にできている「異常な血管」のことです。最近になって、人間の体には生命を維持するのに欠かせない正常な血管だけでなく、病気の原因となる異常な血管もあることがわかってきました。特に五十肩や腰痛、ひざの痛みや肩こりをはじめとした治りにくい関節の痛みには、このような異常な血管が存在することが様々な研究で確認されています。

治療方法

カテーテルという太さ0.6mmほどの柔らかいチューブを血管の中に挿入し、モヤモヤ血管に薬剤を直接注射する治療です。Transcatheter Arterial Micro Embolizationと呼び、頭文字をとって「TAME(ティム)治療」と呼ばれています。治療後すぐに痛みが減る方や、数ヶ月かけてゆっくりと痛みが無くなっていく方など、治療効果には個人差があります。



関節の痛みが存在する。いびつな構造でモヤモヤとして見えるため「モヤモヤ血管」と呼ばれている

出典・引用: Okuno Clinic.ホームページ(<https://okuno-y-clinic.com/>)



治療費用について

非常に効果が期待できる治療ですが、国内ではまだ保険診療と認められていないため全額自己負担(自費診療)となります。

モヤモヤ血管の症状・治療法など

詳細はコチラをご覧ください



知っ得情報

かかりつけ医をもちましょう



当院は、救急医療・専門的な治療・入院加療の提供を担当する医療機関です。受診する際には、「かかりつけ医からの紹介状」をご持参ください。紹介状があると、適切な検査や治療を円滑に受けることができます。

初診時選定療養費の変更について

令和4年の診療報酬改定により、当院では10月1日より初診時に紹介状をお持ちでない患者さんに、診療費と別にご負担いただく特別定額料金(現在5,500

円)が、7,700円に見直しされることになりました。これは、病院と病院、病院と診療所など医療機関がお互いに協力し、それぞれの役割に応じて患者さんの症状に適した医療を提供する為に、徴収が義務づけられたものです。ご理解とご協力をお願いします。

但し、以下の場合、費用負担はありません

- 他の医療機関からの紹介状を持参
- 緊急時(救急車により搬送された場合など)
- 入院した場合
- 各種公費負担の対象になっている場合(生活保護や特定の疾患、障害など)
- 医師の指示により1年経過した後、受診する場合

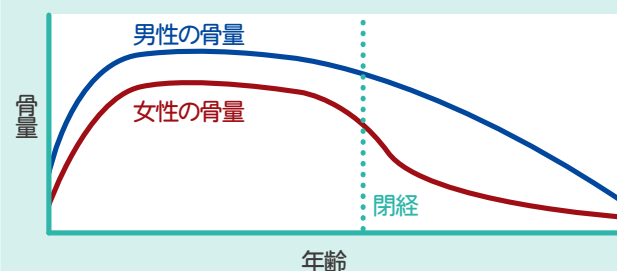
骨粗しょう症とは

骨が弱くなり骨折しやすくなる状態を骨粗しょう症といいます。骨は加齢とともに弱くなっていきますが、生活習慣や基礎疾患の有無も骨の強さに影響するため、自分の体に興味を持ち、注意することが大切です。

閉経後の女性は要注意

現在骨粗しょう症患者数は1,280万人とされています。内訳は男性が300万人、女性が980万人と女性が注意すべき病気といえます。

年齢による骨量の変化(イメージ図)



一般的に人の骨量は20歳で最大となり、50歳前後に減少していきます。特に女性は閉経をすると、ホルモンバランスの変化により大きな減少が認められ、骨粗しょう症になりやすくなります。

骨折がよく起こる部位



骨粗しょう症になると、ちょっとした転倒や、重い物の持ち上げ動作などのささいなことで、骨折することがあります。このような骨折を脆弱性骨折と呼びます。

腕の付け根、手首、背骨、足の付け根を骨折した時は、骨が弱っているかもしれないと考え、検査をおこなうことをおすすめします。

検査・治療・予防

検査は、レントゲン・骨密度検査・血液検査があり、治療は食事・運動・薬物療法が基本です。検査結果に応じて医師が処方の有無を判断し、指導をおこないます。

骨折は転倒しにくい環境作りや骨を強くすることで予防することができます。当院のYouTubeチャンネルでは、骨粗しょう症についての解説動画を公開しています。動画も参考に骨粗しょう症を予防しましょう。



骨粗しょう症のセルフチェック方法や予防のトレーニング方法を整形外科医、理学療法士が解説しています。

骨を強くする栄養素の役割とおすすめの食材を管理栄養士が解説しています。



転びやすくなっていませんか？

骨折・転倒が原因で、介護が必要になる人は少なくありません。予防して、介護の必要がない生活を長く送れるように、当院では多職種からなる骨粗しょう症チームで支援をおこなっています。骨粗しょう症外来や「ロコモ・健康寿命ドック」で骨密度測定や相談がおこなえますので、お気軽にお問い合わせください。

ロコモ・健康寿命ドック

「立つ」「歩く」力の衰えを感じる方は、当院の健康センターで運動機能を評価してみませんか？

特徴

- MRIや骨粗しょう症検査など各種検査
- 理学療法士による運動指導
検査結果を踏まえて個人にあった運動プログラムを提案します
- 整形外科医による診察



詳細はHPからご確認ください ▶



施設の特徴

岡山県玉野市に令和3年11月に開院しましたリハビリテーション科・整形外科の荘内クリニックです。「いつまでも元気に歩いて笑顔で生活を送れるようにお手伝いをしたい。」そんな想いでリハビリテーション科専門医として機能回復・機能改善を図り日常生活や社会生活をサポートさせていただければと思っております。

当院では腰痛、膝痛、肩こり、関節リウマチ、骨粗鬆症の治療や、骨折・捻挫などのスポーツ障害や交通事故治療をリハビリテーションを組み合わせで行っております。

診療モットー

地域のかかりつけ医として患者様が笑顔で生活を送るお手伝いをしていきたいという思いを持って診療を行うことを心がけています。



診療科目 リハビリテーション科・整形外科・小児科

診療時間 午前 9:00～12:00
午後 15:00～18:00

	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	○	○	○	○
午後	○	○	○	△	○	△

休診 木曜午後 / 土曜午後 / 日曜 / 祝日

※小児科の診療時間・休診日は異なります。詳しくはHPをご確認ください。

〒706-0142 玉野市迫間2138-2

☎ 0863-71-4976 Fax: 0863-71-4978

<https://shonai-clinic.jp/>



◆公共交通機関をご利用の場合

バス停「荘内南」を下車 徒歩1分
駐車場 14台